

浦山純子

ピアノ・リサイタルシリーズ
with Friends Vol.1

シューマン：
アラベスク ハ長調 Op.18
Robert Schumann：
Arabeske in C Major, Op.18

シューマン／リスト：
献呈 変イ長調 S566/R253
Robert Schumann / Franz Liszt：
"Widmung" in A-flat Major, S566/R253

シューマン：
幻想曲 ハ長調 Op.17
Robert Schumann：
Fantasie in C Major, Op.17

シューベルト：
五重奏曲「ます」イ長調 Op.114, D.667
Franz Schubert：
Piano Quintet "Die Forelle" in A Major, Op.114, D.667

Junko Urayama
Piano Recital Series

N響弦楽メンバー



大宮臨太郎
(ヴァイオリン)



横溝耕一
(ヴィオラ)



山内俊輔
(チェロ)



本間達朗
(コントラバス)

2018年9月30日[日] 14:00開演(13:30開場)

 浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社新館2階 TEL.03-5541-8710
交通のご案内／都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅 A2出口すぐ

全席指定 ¥4,500(消費税込) 6/4(月)より前売り開始

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (オペレーター対応 日・祝除く 10:00~18:00)
チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> (Pコード:115-456)

主催：朝日新聞社／株式会社1002〔イチマルマルニ〕 協力：スタインウェイ・ジャパン株式会社 後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)
お問合せ・プロデュース：株式会社1002 03-3264-0244 <http://www.1002.co.jp/>

※未就学児の入場はお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222 ※出演者・プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

Junko Urayama

Piano Recital Series

浦山純子 Junko Urayama, Piano

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。1995年ラジヴィウ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞(ポーランド)、98年ポーノ国際ピアノコンクール最高位(イタリア)を始めとする数々の賞を受賞。96年よりロンドンを拠点とし、名門ウィグモアホールにてデビュー。ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002年にはウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグ:ピアノ協奏曲を共演し成功を収め、再びフィルハーモニア管弦楽団に招かれて同年チチェスター音楽祭にて演奏。

05年に帰国、銀座・王子ホールでデビュー後、多彩な企画で演奏活動を展開し、スタインウェイ・ジャパン(株)の“Young Virtuoso Series”のアーティストとしても全国各地でコンサートを行ったほか、国内外で教育・福祉関係のためのチャリティ活動にも力を入れている。09年よりスタートさせたリサイタルシリーズ「心の旅への誘(いざない)」は、「奥の細道」から着想された柏木俊夫作曲:「芭蕉の奥の細道による気紛れなバラフレーズ」を取り上げる独創的な企画が注目を集め、リサイタルと連動して発表した本作品の全曲録音CD<VOYAGE ヴォヤージュ>は、その文化・芸術的価値を高く評価されて文化庁芸術祭に選出された。

14年からは自身の代名詞ともいえる作曲家、ショパンとラフマニノフの生涯を追う全4回のリサイタルシリーズ「ショパン&ラフマニノフの世界」を開催。第1回に連動して<CONCERTOS コンチェルト>(ショパン:ピアノ協奏曲第1番&ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番、山下一史指揮/仙台フィルハーモニー管弦楽団)をリリースするなど、華々しくコンセプト的な企画が好評を博した。

CDはこれまでに、03年<Piano Recital ピアノリサイタル>、05年<Fantasie ファンタジー>、07年<Soirée ソワレ>(以上イギリス・シンフォニカレコード)、12年<VOYAGE ヴォヤージュ>、14年<CONCERTOS コンチェルト>、17年<Serce セルツェ>(以上ソニーミュージック/ミューズ)をリリースしている。

浅野繁、奥村洋子、安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事。スタインウェイ・アーティスト。

浦山純子オフィシャルWEBサイト <http://www.junkourayama.com/>

N 響弦楽メンバー

大宮臨太郎 Rintaro Omiya, Violin



辰巳明子・堀正文両氏に師事。2000年第69回日本音楽コンクール第3位、02年メニューイン国際ヴァイオリンコンクール(フランス)第2位等受賞多数。桐朋学園大学4年生在学中にN響オーディションに合格。08年12月より1年間アフィニス文化財団の奨学金を得てドイツフライブルクに留学。これまでに小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン・フェスティバルのほか、「紀尾井シンフォニエッタ」「ヴィルトゥオーゾ・カルテット」等の室内楽メンバーとしても活躍。現在NHK交響楽団第1ヴァイオリン・フォアシュピラー。

山内俊輔 Shunsuke Yamanouchi, Cello



桐朋学園大学卒業。チェロを故・徳永兼一郎、室内楽を徳永二男、山口裕之、毛利伯郎、練木繁夫、I.オイストラフの各氏に師事。またD.シャフラン、M.シュトラウス各氏のマスタークラスを受講。1994年NHK交響楽団入団。99年文化庁在外研修員として渡欧、ミュンヘン音楽大学教授W.ノータス氏に師事。オーケストラを中心に、室内楽等で活躍。現在NHK交響楽団次席奏者。

横溝耕一 Koichi Yokomizo, Viola



桐朋学園大学卒業。第14回日本クラシック音楽コンクール全国大会第5位(1位2位空位)等多数受賞。06年Verus String Quartetを結成、ヴィオラ奏者として第57回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位入賞。これまでにヴァイオリンを小川有紀子、小森谷巧、堀正文、徳永二男、室内楽を徳永二男、毛利伯郎、原田幸一郎、東京クワルテットの各氏に師事。現在NHK交響楽団ヴァイオリン奏者としての活動のほか、ヴィオラ奏者としても各地のオーケストラに客演している。

本間達朗 Tatsuro Honma, Contrabass



北海道札幌市出身。桐朋学園大学を首席で卒業。卒業時、皇居内桃華学堂にて御前演奏を行う。08年、NHK交響楽団に入団。14年、文化庁新進芸術家海外派遣員としてウィーンに留学し、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ソロコントラバス奏者のHerbert Mayr氏に師事。第7回日本演奏家コンクール第1位、第18回宝塚バグ音楽コンクール第3位受賞。これまでに、藤澤光雄、西田直文、Herbert Mayrの各氏に師事。桐朋学園大学非常勤講師。

全6枚好評発売中！



「セルツェ」
ソニーミュージック/ミューズ
MECO-1038 ¥3,000(税別)



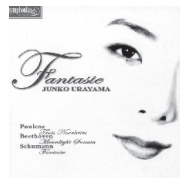
「コンチェルト」
ソニーミュージック/ミューズ
MECO-1022 ¥2,857(税別)



「ヴォヤージュ」
ソニーミュージック/ミューズ
MECO-1011 ¥2,857(税別)



「ソワレ」
イギリス・シンフォニカレコード
¥2,381(税別)



「ファンタジー」
イギリス・シンフォニカレコード
¥2,381(税別)



「ピアノリサイタル」
イギリス・シンフォニカレコード
¥2,381(税別)